

# 技術士 2 次試験に合格して



**笹森 健太**

(ささもり けんた)

## 勤務先

株式会社 エコテック

環境技術部

〒060-0003 札幌市中央区北 3 条西 2 丁目 1-28 カミヤマビル 5F

TEL 011-522-8700 FAX 011-522-8870

E-mail k-sasamori@ecotech.ne.jp

■ 専門：建設部門(建設環境)

## 1. 自己紹介

私は、1984 年(昭和 59 年)青森県五所川原市で生まれました。子供の頃は、身近な川や水路にいるザリガニやカエルを捕まえていましたが、その後、その生きものたちは外来種のアメリカザリガニやウシガエルだったことを知り、とてもショックを受けました。自分が「自然」と感じていたものが「本来の自然」ではなかったことを知り、改めて「自然」を学び直すことが必要だと思い大学に進学しました。河川に住む魚類や底生昆虫、鳥類等を自ら調べるようになり、その後大学院では、勇払原野に生息するチュウヒの生息環境や行動について興味を持ち、GIS による解析や予測評価する研究をしました。在学中に(株)エコテックにてアルバイトをしたことが縁で、就職採用していただき、大学で学んだことを活かした仕事に携われるようになりました。

## 2. 技術士試験について

2015 年に技術士補に合格し、2019 年に初めて二次試験を受け、結果はすべて「C」と、散々な結果でしたが、その時の試験で大学の後輩が二次試験に合格したことで、「負けていけない」と言う気持ちと共に、「受かることができる試験なんだ」と思い前向きに真剣に取り組むようになりました。そこから 3 年もかかり、ようやく筆記試験を突破することができました。

その間に、新型コロナウイルスが流行し、働き方改革が、我が社でも進んだことで、休日が増え、残業や飲み会が減りました。このタイミングは、勉強するためには好機だと思い、早朝や隙間時間を見つけては、必死に資料を漁って、自分なりの文章をまとめ、勉強のコツをつかみはじめたのは 2022 年の 1 月頃でした。7 月 18 日の試験の後には、これまでになく「書けたな」という思いはあったものの、合

格できたらいいなぐらいの気持ちで合格発表の日を待っていました。

合格発表の朝。知人からおめでとうと連絡が入り、迷惑メールの一種かと戸惑いましたが、その後自分の目で番号を何度も確認し、筆記試験突破の喜びが弾けたことを覚えています。そして、□頭試験までの日数がかなり少ない中、会社では上司にお願いして 4 回、社外では対面や web で 3 回の合計 7 回も試験練習を行ってもらいました。何度練習しても、これだという感触がつかめないまま、すぐに試験日になってしまいました。試験前日の飛行機内や、夜 1 時間おきに目が覚めてしまう緊張感、□頭試験最中の頭をフル回転しながら答えた感覚は忘れられません。試験を終えると緊張から解放され、近くのベンチで 30 分ほど放心状態でした。その後、仲良しの友達に会えて、ようやくすべての工程を終えてたのだと落ち着くことができました。

□頭試験から合格発表までの約 3 か月間は、「こうすればよかった」、「あれは失敗した」など、モヤモヤして落ち着かない日々を過ごしていました。合格発表の朝。自分の名前を見つけた時は、深く安堵した後に嬉しさが溢れ出ました。そして社内や社外の多くの方からお祝いの言葉やメールをいただき、本当に誇らしい気持ちでいっぱいになりました。

## 3. 今後の抱負について

技術士試験を受けている時には、合格はゴールと思っていたのですが、今、その嬉しさが落ち着いてくると、これからははじまりなのだと感じています。

資格を持って私は、まだまだ未熟で足りないものも多いことを再認識し、新たに出会った繋がりを活かして、しっかりと専門知識や技術を習得し、技術士として、その名に相応しい人間になりたいと思います。